

沖縄修学旅行の現状と 沖縄県の取り組みについて

令和7年8月4日

富士山静岡空港を活用した教育旅行説明会

沖縄県

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB)

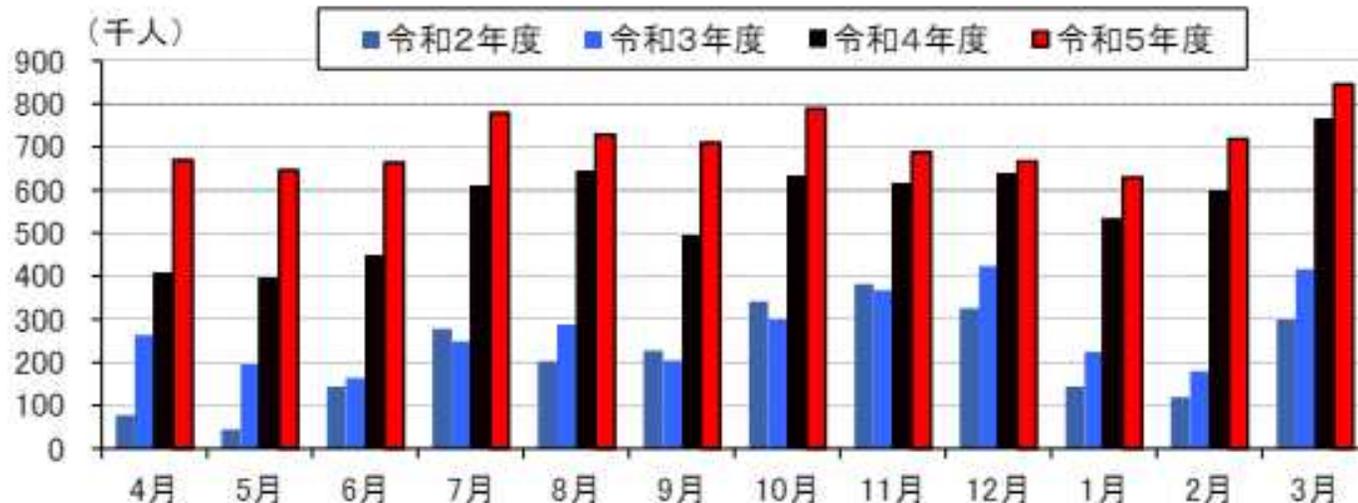
沖縄県入域観光客の現状

令和5年度 実績
沖縄県観光政策課発表

令和5年度 853万2,600人
対前年度(R4)比 +175万8,000人、+25.9%
～年度では過去5番目、増加数は過去2番目～
※過去最高年度(H30)比 △147万1,700人、△14.7%

入域観光客数（国内+外国）

■月別入域観光客数の推移（令和2年度～令和5年度）



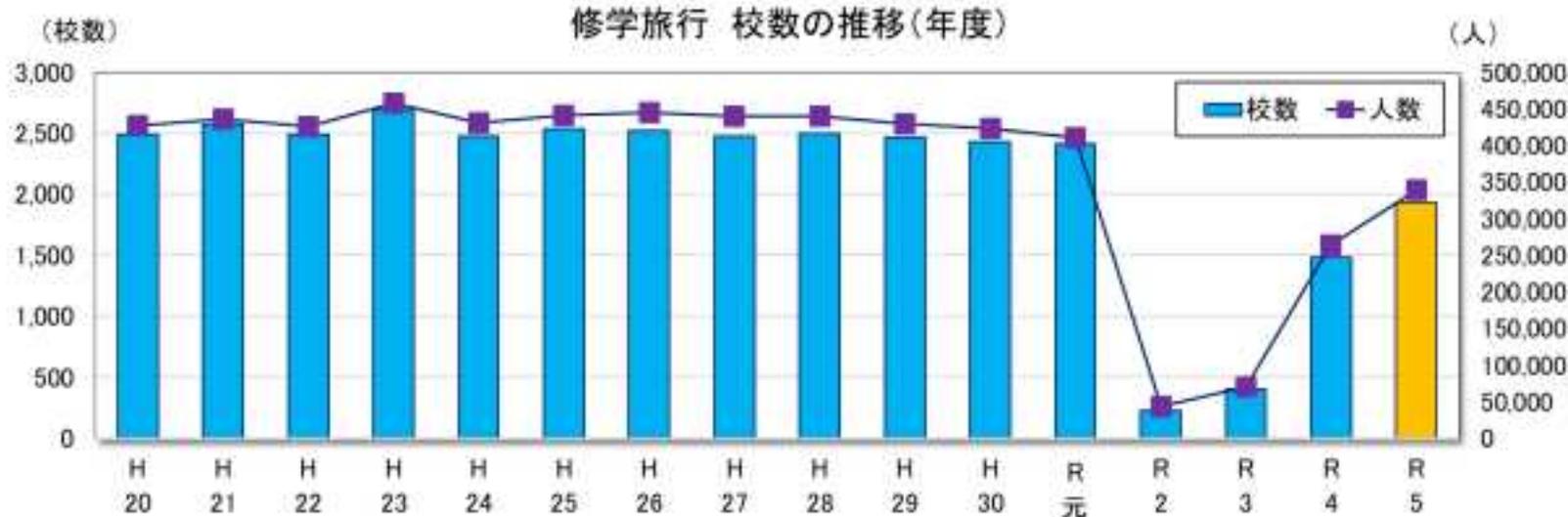
令和5年度は、全国旅行支援等の需要喚起策や修学旅行等の回復を受けて、国内観光客が回復したほか、外国人観光客についても、国際航空路線やクルーズ船の再開に応じて段階的に回復してきた。

沖縄修学旅行の現状

令和5年度 実績
沖縄県観光政策課発表

(1) 推移【年度】

令和5年度の沖縄県への修学旅行入込数は、1,933校、339,152人となった。
令和2年度及び3年度の新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により大幅に減少したが、令和4年度に引き続き行動制限の緩和に伴い、回復傾向に転じている。なお、コロナ禍前の令和元年度に対しては、校数は80.0%、人数は82.6%となった。



令和6年度
(見込予想)
学校数 1,836校
人数 333,324人
(教育旅行推進強化学業OCVB調べ)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
校数	2,428校	2,415校	231校	404校	1,482校	1,933校
対前年度増減比		▲ 1.5%	▲ 90.4%	74.9%	266.8%	30.4%
人数	423,481人	410,723人	43,118人	70,583人	264,131人	339,152人
対前年度増減比		▲ 3.0%	▲ 89.5%	63.7%	274.2%	28.4%

沖縄修学旅行の現状

◆R6年度 修学旅行入込状況

※2024年6月時点 OCVB調査 沖縄修学旅行取扱旅行会社 15社中6社の回答による。

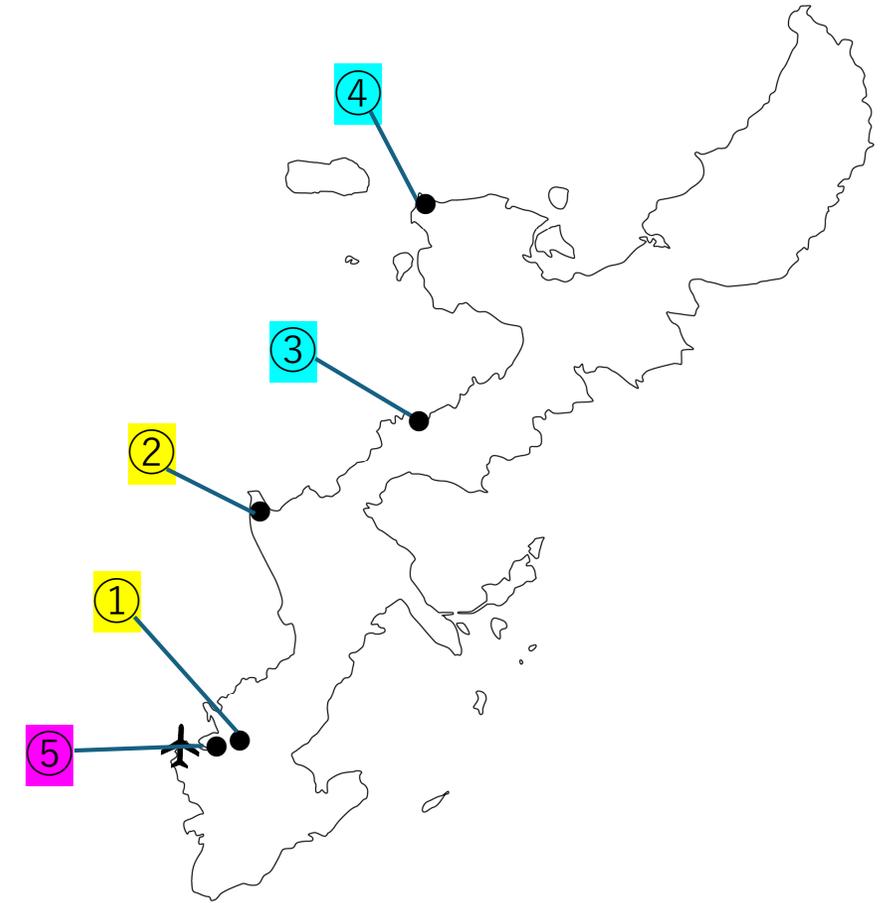
年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30	26,033 (218)	54,779 (429)	34,575 (217)	3,253 (27)	37 (1)	11,698 (67)	80,400 (382)	85,195 (389)	71,947 (386)	24,641 (122)	15,738 (104)	15,185 (86)	423,481 (2,428)
R5	15,191 (122)	38,360 (287)	27,240 (176)	3,279 (25)	165 (4)	6,907 (40)	68,201 (335)	83,200 (386)	53,320 (292)	14,747 (88)	16,979 (104)	11,563 (74)	339,152 (1,933)
R6	19,078 (141)	44,719 (337)	30,806 (198)	3,016 (21)	312 (3)	12,381 (55)	62,448 (301)	66,402 (296)	50,869 (263)	17,122 (89)	16,216 (77)	9,955 (55)	333,324 (1,836)

受入時期が10～12月に集中

コロナ前の8割程度まで回復してきている

モデルコースA（上限8万円・3泊4日・4月200人想定）

	本島モデルコース	食事
1 日 目	①旧海軍司令部壕（ミニ講座つき） ②読谷村観光協会（講話・フィールド） 宿泊：恩納村	朝 × 昼 × 夕 ○
2 日 目	③御菓子御殿恩納店 （紅いもタルトづくり体験・昼食） ④海洋博記念公園（国際交流ロゲイニング） 宿泊：本部町	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
3 日 目	～終日タクシー研修～ 宿泊：那覇	朝 ○ 昼 各自 夕 ○
4 日 目	⑤国際通り（那覇まちまーい・散策） モノレール利用で那覇空港へ✈	朝 ○ 昼 各自 夕 ×



航空券	14,600 × 2 = 29,200
宿泊	11,000 × 3 = 33,000
バス	4,500
食事	1,000
体験	12,210

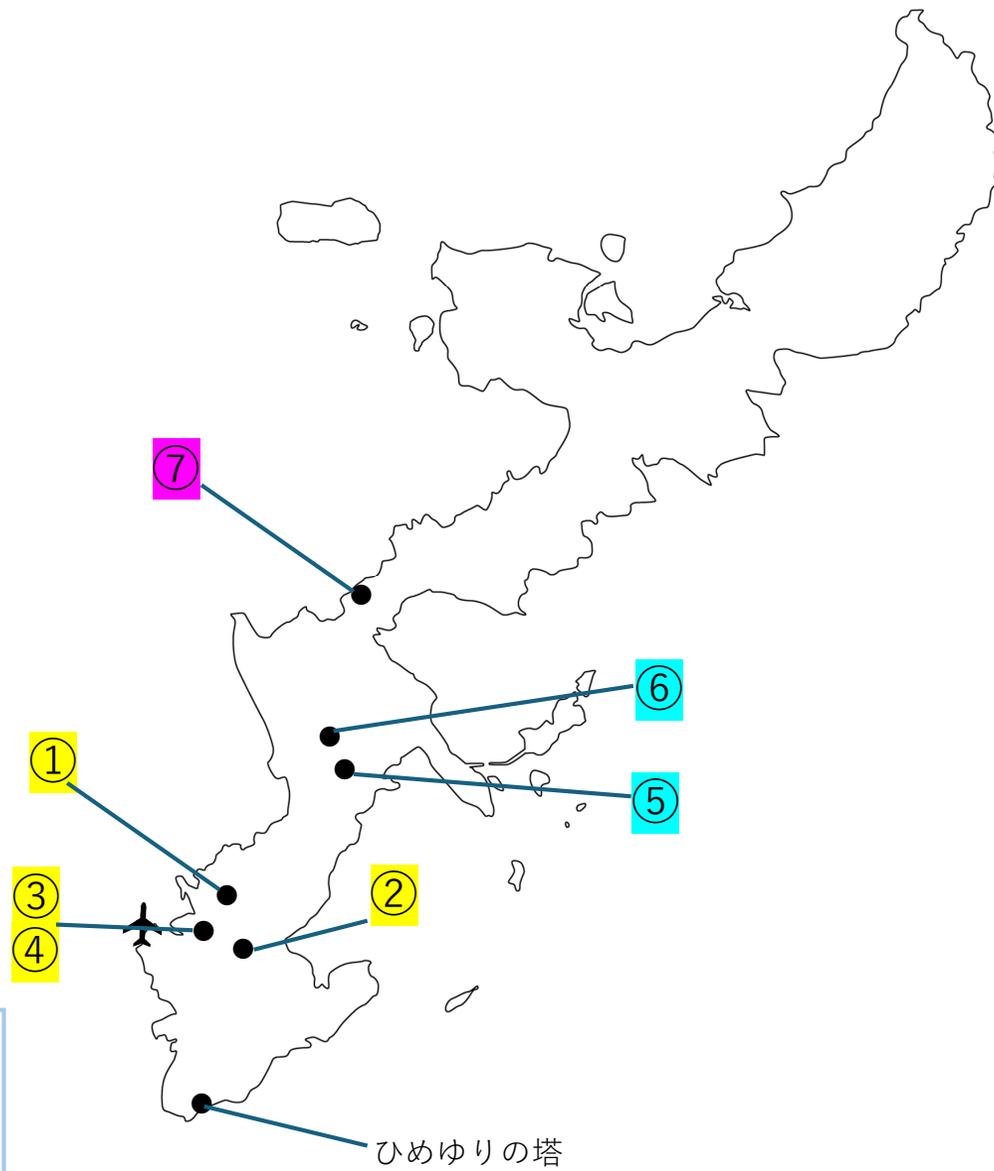
体験内訳 (12,210円)

- ①200
- ②講話1時間150・ガイド2時間680
- ③1,980（8個入り）
- ④8,000
- ⑤1,200

一般的な美ら海水族館も
プログラムを入れることで
新しい視点で活用できます！
平和学習には事前のオンライン
講話もおすすめ！

モデルコースB（上限8万円・3泊4日・4月200人想定）

	平和・歴史文化（本島）モデルコース	食事
1日	①浦添市・宜野湾市フィールドワーク	朝 ×
目	②南風原文化センター・南風原陸軍病院壕	昼 ×
	③一中健児の塔	夕 ○
	④興南アクト部（首里城）	
	宿泊：那覇市	
		ひめゆりの塔 置き換え可
2日	⑤中城城跡（案内付き）	朝 ○
目	⑥沖縄市まちまーい	昼 ○
	宿泊：民泊（読谷村）	夕 ○
3日	タクシー研修	朝 ○
目	宿泊：恩納村…マリン体験可	昼 各自
		夕 ○
4日	⑦恩納村ニライカナイ体験	朝 ○
目	国際通り	昼 各自
	モノレールで那覇空港へ	夕 ×

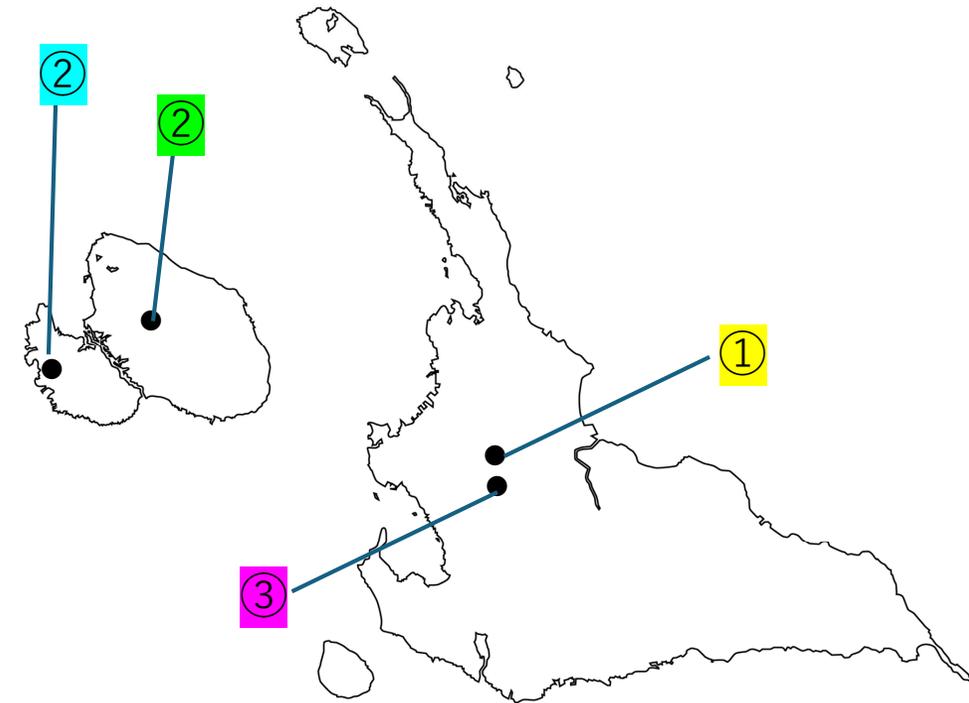


航空券 14,600 × 2 = 29,200
 宿泊 11,000 × 3 = 33,000
 バス 7,900
 体験 約1万円

体験内訳 ④0
 ①4,200 ⑤200
 ②50~150・150 ⑥1,500
 ③200 ⑦3,500

モデルコースC（上限8万円・3泊4日・4月200人想定）

	宮古島モデルコース	食事
1 日 目	①宮古島市体験工芸村 (陶芸・貝細工・宮古織物など8工房から 好きな体験メニューを)	朝 × 昼 × 夕 ○
2 日 目	民泊 (1日家族と一緒に宮古島を学ぶ)	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
3 日 目	民泊 ②SDGsサンゴラーニング体験学習 ②SDGsネイチャースポーツ&ビーチクリーン体験学習	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
4 日 目	③宮古島市総合博物館 宮古島空港へ	朝 ○ 昼 各自 夕 ×



航空券 15,600 × 2 = 31,200
 宿泊 11,000 × 3 = 33,000
 バス 3,000
 食事 宿泊に含まれる
 体験 12,550

体験内訳 (8,550円~12,550円)
 ①2,500
 ②6,000~10,000
 ③50

平和学習ができる地域

1. 事前学習（知識の習得）



- ・事前・事後学習
アドバイザー派遣
(沖縄県支援事業)
- ・オンライン学習

2. 現地学習

沖縄戦上陸～南部終戦の戦跡を巡る



- ・体験プログラム
(ガマ・壕・慰霊塔)
- ・平和講話
- ・フィールドワーク
- ・ディスカッション
- ・平和学習施設見学



沖縄の置かれている基地の現状を体感



- ・体験プログラム
- ・米軍基地を見学
- ・フィールドワーク
- ・施設から展望
- ・バスから見学
(ガイドによる
車内案内等)

3. 総まとめ（現地での学びをアウトプット）

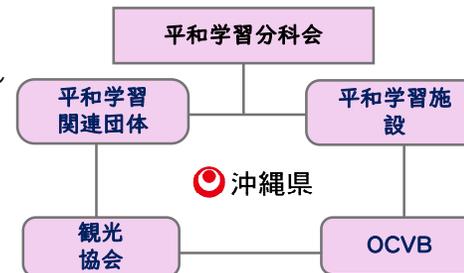


- ・活動成果報告会
- ・学習発表会
- ・記事作成
- ・事後アドバイザー
派遣(沖縄県支援事業)

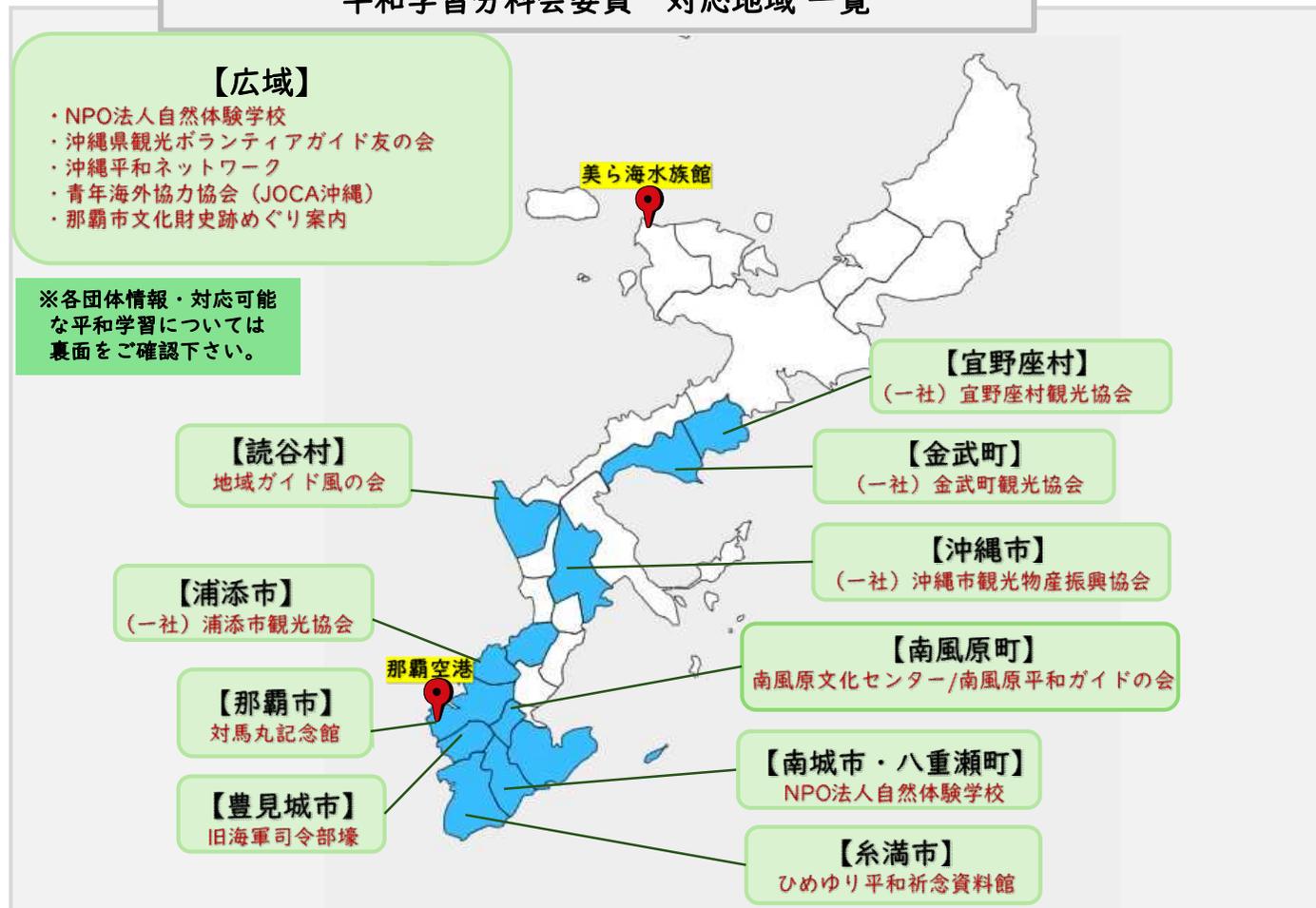


沖縄県の平和学習分科会では、本質的な平和学習プログラムに向けた現況把握、意見交換を通し課題解決や平和学習プログラムの造成に向け取り組んでいます。

- ・年数回の分科会の開催
- ・受入体制の強化（フィールドワーク等）



平和学習分科会委員 対応地域 一覧



<民泊体験>

プログラムのねらい

金武町みんぱくのテーマは「ふれあい」です。手つかずの自然と継承されてきた歴史や文化にふれ、地域に根付いた心ゆたかな民家さんと心と心のふれあいを通して絆の大切さや、チムグクルを体感し、新たな価値観を発見できます。みなさまの「第2のふるさとづくり」をお手伝いさせていただきます。



当日の流れ

- ①対面式 (ネイチャーみらい館)
- ②民泊体験 (各家庭にてそれぞれの体験)
※沖縄料理作り、サーターアンダギー作り、三線、舞踊
地域散策、団らん (意見交換)
- ③終了式 (ネイチャーみらい館)

事前学習

基地問題についての事前学習

※金武町は町面積の約50%が米軍基地です。

事後学習

学級での意見交換 (未来について)

※金武町の米軍基地と現状を知り、平和について意見交換し未来につなげる

受入可能人数: 200名(2024年度現在)
受入可能時間: 15時以降~翌13時以内
実施場所: 金武町/宜野座村(車で20分圏内)
料金: 1泊2食、3食11,000円(込)

体験時間: 1泊2食/1泊3食/2泊4食/2泊4食+BBQ
受入可能時期: 通年
対象学生: 小学生・中学生・高校生(国内/海外)
問合せ: TEL 098-968-6117(仲間)
Mail: hiroto@nature-kin.com

予約台帳: 自然体験学校にて管理(おきなわ教育民泊協議会 098-998-0330)
緊急車両: ハイエース1台
受入家庭人数: 1家庭4名~6名

2023年(昨年)
民泊の様子



直近のトピック

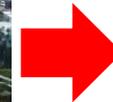
2023年 ▶ゆいレール(モノレール)が2両→3両に増両
165人→251人に輸送力増

2025年 ▶沖縄本島北部にテーマパーク
【JUNGLIA OKINAWA】
開業(名護市・今帰仁村)
「自然を生かしたテーマパーク」



▶終戦80年

2026年 ▶首里城 正殿復元



沖縄修学旅行の特徴・魅力

○地元とは異なる非日常体験（自然、気候、文化）

○平和、自然、歴史文化、民泊体験などの学習テーマを通じて、
地元と異なる視点から多様性、SDGs、社会問題、国際情勢などを学べる。

○**探究学習**の受け入れや**国際交流プログラム**も構築中

おきなわ修学旅行ナビで検索！

沖縄 修学旅行

沖縄 修学旅行

すべて 画像 ニュース 動画 ショッピング 地図 ウェブ もっと見る ツール

高校生 中学生 おすすめ コース 戦争 費用 何する 民泊 おすすめ体験

 おきなわ修学旅行ナビ
https://education.okinawastory.jp

おきなわ修学旅行ナビ | 旅行会社や教職員のための「沖縄修学 ...」
「おきなわ修学旅行ナビ」は旅行会社や教職員のための修学旅行専門サイトです。体験学習施設やモデルコース、見学スポットなど、修学旅行に役立つ情報が満載です。

3泊4日コース
1日目・13:00. 那覇空港着・14:00. 平和学習（本島南部）・学習のボイ...

2泊3日コース
3日目・08:30. 宿泊施設を出発・09:30. 国営沖縄記念公園：首里城公...

体験学習プログラムをもっと見る
全ての学習プログラム・サンゴ保全プログラム（支援対象No.053）・【沖...

沖縄教育旅行の魅力
沖縄教育旅行の魅力・自然環境・サンゴ礁の海に亜熱帯の森、珍しい...

施設・団体検索
全ての施設・団体・エコガイドカフェ宮古島・宮古島市総合博物館・わん...

okinawastory.jp のすべての検索結果を表示 >

沖縄修学旅行の特徴・魅力



令和6年度 探究学習プログラム紹介資料提供事業者募集のお知らせ

Q

JP | ♥ お気に入りリスト |

よくあるご質問

お問い合わせ

🌴 沖縄を知る

📄 お知らせ

🚶 プログラム

🏠 支援・イベント

📖 学習資料

🗨️ 参加者の声

🌍 安全・安心

EDUCATION OKINAWASTORY



いま、伝えたい！
修学旅行参加者の声

実際に沖縄で修学旅行を行った生徒・先生より、感想をいただきました。

MORE DETAIL

📄 資料請求



沖縄修学旅行の特徴・魅力

全ての学習プログラム 229件

並び替え: 標準 ▾



本島中部 自然体験・環境学習
SDGs 分散化支援対象

サンゴの苗作り&海岸観察 (支援対象No.037)

学ぶことの出来るSDGs



♡お気に入りリストに追加



本島中部 平和学習

【嘉手納町】基地を見渡せる唯一の道の駅で平和について考える

学ぶことの出来るSDGs



♡お気に入りリストに追加



久米島 自然体験・環境学習
産業・キャリア学習 SDGs
探究学習 分散化支援対象

海洋深層水を学ぶ (支援対象No.055)

学ぶことの出来るSDGs



♡お気に入りリストに追加



本島北部 自然体験・環境学習

【国頭村】無人島「安田ヶ島」カヌー体験

♡お気に入りリストに追加



久米島 歴史・文化学習
産業・キャリア学習

【久米島】久米島紬体験 (国指定重要無形文化財)



本島南部 歴史・文化学習

【本島南部】元祖シーサーの絵付け



本島中部 歴史・文化学習
SDGs 分散化支援対象

沖縄そば打ち&だし作り (試食用) (支援対象No.029)



本島中部 自然体験・環境学習
SDGs 探究学習
分散化支援対象

沖縄の海で学ぶダイビング+サンゴの苗作り (支援対象No.059)

資料請求



SCROLL TOP

事前・事後学習もサポートしています！



令和6年度 探究学習プログラム紹介資料提供事業者募集のお知らせ



JP

お気に入りリスト

よくあるご質問

お問い合わせ



沖縄を知る

お知らせ

プログラム

支援・イベント

学習資料

参加者の声

安全・安心

HOME > 事前学習サポート

事前学習サポート

事前学習用にワークシートをご用意しました。
下記の手順を参考に、また必要に応じて
ワークシートの設問を変更して、ご活用ください。



EDUCATION OKINAWASTORY

SCROLL

資料請求

事前学習資料

事前学習用資料 「おきなわ修学旅行ナビ」

DVD



約5分程度の動画×5種類を収録。

- ①平和編
- ②歴史・文化編
- ③自然・環境編
- ④産業編
- ⑤生徒・先生の声

※現在配布は行っていません。

安全・安心への取り組み

沖縄を安全・安心に観光するためのお役立ち情報をコンパクトにまとめたガイドブック
「安全安心ガイド」



	海のキケン ● 海遊びを楽しむための大事な5つのこと ● マリンレジャーのここに注意! ● 海にいるキケンな生きもの	P.4
	山・川のキケン ● 山・川遊びを楽しむための大事な5つのこと ● 山・川のここに注意!	P.10
	ケガ・病気になったら ● ケガ・病気に関する大事な3つのこと ● 暑中症になったら ● 感染症にかからないために	P.14
	台風や災害 ● 自然災害にあったら	P.20
	沖縄の豆知識 ● 朝夕の交通規制「バスレーン」に注意! ● 那覇空港内での車の注意点 ● 雇員の医療事情 ● 守りたい生きもの	P.24
	小さなお子さまとの旅 ● 小さなお子さまとの旅で気をつけたいこと	P.26

感染症にかからな いために!

感染しないためにも予防対策を徹底し
症状や医師検問の把握をしてください!

レプトスピラ症

カヌーなど川でのアクティビティ時に皮膚から感染する。沖縄でよくみられる感染症。約5~14日間、体の中に潜伏し発熱・結膜炎・筋肉痛・目の充血などの症状が出る。

レプトスピラ症の予防対策

- 1 水中でケガをしないよう適切な服装を着用!
- 2 ケガをしているときは水の中に入らない
- 3 川の水はそのまま飲まない

予防対策

インフルエンザ・コロナウイルス感染予防対策

- 1 こまめな手洗いと手指消毒、うがいをこころがける
- 2 状況に応じたマスクの着用
- 3 二次感染を防止するため、症状が出たら外出は控えよう

インフルエンザ

沖縄では夏場でもインフルエンザが流行することも! 高熱・悪寒などの症状が出る。

コロナウイルス

飛沫、接触によって感染される新型コロナウイルス。気息さや悪苦しさなどの症状が出る。

保健所連絡先

- 北部保健所(北部、伊平屋、伊原名地域)
TEL.0980-52-2714
- 中部保健所(宜野湾、沖縄、恩納などの中部地域)
TEL.098-938-9886
- 南部保健所(浦添などの南部地域、周辺難島、南北大東地域)
TEL.098-889-6351
- 那覇市保健所(那覇市) ● 宮古保健所(宮古地域)
TEL.098-853-7971 TEL.0980-72-2420
- 八重山保健所(八重山地域)
TEL.0980-82-3240

事前に近くの保健所の電話番号を
しておこう! 困ったことが
あれば相談を。

沖縄県の感染症情報は「沖縄県感染症情報センター」WEBサイトを確認ください! ▶

安全・安心への取り組み

沖縄県内のビーチの危険情報や過去の水難事故の事例等を提供する
「おきなわマリンセーフティマップ」
 (23/7/10リリース)

沖縄の海を安全に楽しむために

心得 01 監視員のいない海には入らず、眺めて楽しみましょう！

心得 02 遊泳を楽しみたい方は、監視員のいる海水浴場を利用しましょう！

心得 03 マリンレジャーを楽しむ際は、マリンレジャー事業者を利用しましょう。

危険な場所をチェック
 おきなわマリンセーフティマップ

海で安全に楽しむための詳しい情報サイト
 おきなわマリンセーフティポータル

おぼれた人を見かけたときの対処法

海上保安庁 緊急通報用電話 TEL 118
 警察署 TEL 110
 消防署(救急車) TEL 119

NET118 詳しくはこちら

Okinawa Marine Safety

指定海水浴場

名城ビーチ

案内 | ビーチについて

危険が潜んでいるようです
 それぞれの危険への対策を考えましょう

リーフカレント(離岸流)がある 危険情報について

周辺の気象情報を見る

近隣の事故件数 1件 >

近隣のヒヤリハット 1件 >

水難事故防止へウェブにマップ
 県作成 393カ所網羅

県は、県民や観光客に安全にマリンレジャーを楽しんでもらおうと、県内のビーチごとに危険情報や過去の水難事故の事例を確認できるウェブサイト「おきなわマリンセーフティマップ」を作成した。10日からLINE公式アカウントを開設し、閲覧できるようになった。

市町村や事業者の管理するビーチ67カ所、自然ビーチ162カ所など計393カ所の情報を掲載。2018年から22年までの水難事故の情報を確認できる。マリンレジャー事業者から聞き取りした、水深が急に深くなる場所や潮流に不規則性があるなどの「ヒヤリハット」の例も載せている。

県内では水難事故が増えており、23年1～7月に起きた事故は

前年同期比7件増の60件。県は観光客が増えたことや、コロナが5類に移行し外出機会が増えたことが要因とみている。

沖縄マリンレジャーセーフティビューローの前原勉事務局長は10日、県庁で記者会見し「安全対策につながる。認知を広げたい」と話した。サイトはQRコードから。

(政経部・國吉匠)



QRコードでLINEの友だちを追加

支援事業

沖縄修学旅行の事前・事後学習に講師を派遣

令和7年度 アドバイザー派遣事業

派遣実施期間: 令和 7年 5月～令和 8年 2月 27日

事前・事後学習に必要な知識やノウハウを有する人材(アドバイザー)を当財団がマッチングし、派遣

対 象 ▶ 沖縄修学旅行の事前または事後学習を行う学校
※訪問派遣は2単位90分以上、1単位の場合はオンライン派遣とする。
※訪問での派遣は過去3年間に訪問派遣 未実施校に限る。

支 援 ▶ 講師(アドバイザー)派遣に係る謝礼金および旅費交通費

講話内容 ▶ 沖縄全般、平和学習、歴史・文化、自然環境等の各分野から選択。学習状況に合わせて講話。

※申請方法 派遣実施日の45日前までに「おきなわ修学旅行ナビ」WEBから申請



令和7年度 模擬体験提供事業

体験実施期間: 令和 7年 5月14日～令和 8年 2月13日

沖縄修学旅行を検討している学校関係者の事前視察に係る費用の一部を支援

対 象 ①初めての沖縄本島修学旅行実施を検討している学校
②初めて沖縄県内の離島への修学旅行実施を検討している学校
③これまで混雑期(4～6月・10月～12月)に実施していた沖縄修学旅行を閑散期(7～8月及び1～3月)実施へ時期変更を検討している学校
④方面変更(他の地域から沖縄に修学旅行の渡航先を変更することをいう。)を検討している年度の初日から過去2年以内に沖縄修学旅行を実施しておらず、沖縄本島又は沖縄県内離島への修学旅行を検討している学校

支 援 ▶ 模擬体験に係る交通費(飛行機等の移動費)宿泊費、体験費 ※エリア毎に交付上限額有

支援事業

移動手段、場所・時間帯の需要分散化を目的にプログラム体験費を支援！

修学旅行需要分散・時期平準化促進事業

対象期間: 令和7年5月1日～1月31日 (出発日ベース)

移動手段、場所・時間帯の分散化 + 体験プログラムで支援の対象になります！

【対象者】

沖縄で修学旅行を実施する国内(沖縄県を除く)の中学校、高等学校及びそれに準ずる学校
※手続きは旅行会社が行うこともできます。

【支援の対象となる主な条件】

- (1)今年度実施する修学旅行の行程に、新たに体験プログラムを取り入れること。
- (2)当初の行程から、以下のいずれかの変更を行うこと。
 - ①行程中の移動手段について、貸切バスまたは船舶利用の日程、時間帯の一部変更または別の交通手段に変更する
(例:モノレール、路線バス、タクシー等の公共交通機関、高速船、徒歩等)
 - ②特定の場所における訪問、集合、離散について、混雑時間をさけた時間帯へ変更する

【対象経費と支援額】

- ・対象経費は、新たに追加する体験プログラム費および追加に伴い発生する費用(キャンセル料を除く)
- ・支援額は、修学旅行に参加する生徒で、本支援により追加する体験プログラムの参加者
一人当たり10,000円(諸税含む)を上限とした実費相当額
- ・旅行会社が申請者となる場合、上記の上限額の範囲内において一人当たり対象経費の20%以内の額を手数料として計上可能

※申請時期によって申し込み対象期間、支援条件が異なります！！

探究学習、最新の沖縄の
学習プログラム情報など
お気軽にお問い合わせください。

👉 お問い合わせは 👈

おきなわ修学旅行ナビ





沖縄へお越しになる学校様には、最大限の
「うとらいむち」の心で
お迎えすることをお約束いたします。

ご清聴ありがとうございました。